

著名工事 視察の手引

本邦西部の港灣工事

①神戸港改修工事 岸壁工事、埋立工事、浚渫工事
②高西博士の特種ケーソンを岸壁に使用す、防波堤は基礎を深へて捨石するの特種工法 ③コンクリートケーソンの進水は浮ドックを使用せり ④國內貿易設備工事、外國貿易設備工事、防波堤等工事中

⑤内務省神戸土木出張所長高西敬義氏ケーソン工事岸壁、埋立、浚渫、防波堤工事 ⑥直營、割石も直營採收 ⑦昭和8年 ⑧三宮驛下車内務省土木出張所迄徒歩10分 ⑨三菱及び川崎造船所、六甲山阪神國道、布引等、神戸市内外の高架線鐵道改良工事。

○大阪築港工事竣工 明30治年工事著手以來本年4月の竣工に至る長日月の間に工費約1億を投じたる大阪築港は地質不良の點に於て世界稀なる難工事であつた先づ防波堤の沈下、埋立地の軟弱大埠頭の横棧橋、1個2萬圓の繫船浮標設置等何れも難工事を以て完成した。近刊號に詳報する。

①小松島修築工事 防波堤工事、岸壁工事、護岸工事、埋立工事、浚渫工事 ②防波堤工事は基礎捨石上に角形ケーソンを据付け混凝土方塊を以て根固めを行ふ ③方塊製作設備、石材採集運搬設備及び浮函製作進水設備サンドポンプ埋立設備 ④工事中

⑤内務技師川上留吉氏 ⑥内務省神戸土木出張所直營 ⑦昭和7年度 ⑧汽車小松島驛下車、大阪、神戸方面より大阪商船若は阿波共同汽船會社經營阿播航路便にて小松島下船を便とす ⑨鳴門、横須松原、恩山寺。

①今治港修築工事 埋立工事、浚渫工事、浮棧橋築造工事、荷揚場築造工事、護岸工事、岸壁工事 ②なし ③石材採集運搬設備、方塊製作及運搬設備等 ④工事中 ⑤内務技師山東功氏 ⑥内務省神戸土木出張所直營 ⑦昭和6年度 ⑧今治驛下車廣小路を東方へ約13丁 ⑨今治舊城跡、國分寺、道後温泉、大三島神社。

①關門海峽整理工事 ②平常潮流毎時八時埋あり、斯る急流に於て而も硬質の岩礁を碎岩浚渫する工事は他に比例なき難工事にして然も著々として其効を收めつゝあるは世界に誇るに足る ③碎岩船、バケツドレッジャー等 ④第一期工事完成第二期工事着手 ⑤内務省下關土木出張所長村幸長氏、工事主任、機械主任小松郁次郎氏 ⑥直營 ⑦昭和3年度（起工明治43年度） ⑧下關驛下車内務省土木出張所へ約半里、同所にて案内を乞はれ度し ⑨馬關海峽、壇の浦、赤間宮、安徳天皇御陵、城山等。

①門司港修築工事（岸壁、防波堤、浚渫埋立工事）
②特種ケーソン及 L形ブロック使用 ③ケーソン及 L形ブロック製作設備、進水臺、浚渫船等 ④

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現状 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順其他 ⑨附近名勝地

約八割竣工 ⑤内務省下關土木出張所所長、村幸長氏工事主任、機械主任小松郁次郎氏 ⑥内務省下關土木出張所直營 ⑦昭和4年度（起工大正8年） ⑧下關驛下車内務省土木出張所へ約半里、同所にて案内を乞はれ度し ⑨附近に下關港修築工事在り。

①敦賀港修築工事（岸壁、防波堤、浚渫、埋立工事）
②深海に於ける防波堤工事 ③ケーソン及び方塊製作、進水設備、石材採取及び運搬設備、諸機械電動設備、浚渫船等 ④約4割竣工 ⑤内務省名古屋土木出張所長辰馬鎌藏氏、工事主任千田正通氏 ⑥内務省名古屋土木出張所直營 ⑦昭和5年度（起工大正11年度） ⑧敦賀驛下車 ⑨金崎城址、氣比神社（官幣大社）。

①鹿兒島港修築工事 防波堤工事、浚渫工事、舊臺場除却工事 ②防波堤はケーソンを使用す、舊臺場除却及浚渫工事にデッカー式浚渫船を使用し非常なる好成绩を挙げ岩石掘鑿工費低減のレコードを造りつゝあり ③ケーソン製作、進水設備 ④大正15年9月より事業開始 ⑤内務技師三好貞七氏 ⑥内務省下關土木出張所直營 ⑦昭和4年度 ⑧鹿兒島驛下車 ⑨櫻島、城山、磯邸、西南戦争遺跡。

①境港修築工事 防波堤工事、岸壁工事埋立工事、浚渫工事 ②混凝土方塊、L型ブロック使用 ③方塊及L型ブロック製作設備、浚渫船、起重機船、石材採集設備等 ④約5割竣工 ⑤内務技師太田壽氏 ⑥内務省大阪土木出張所直營 ⑦昭和4年度 ⑧境港驛下車境港修築事務所迄約18丁 ⑨弓ヶ濱、美保神社（國幣中社）五本松公園。

①江角漁港修築工事（島根縣八東郡惠曇村）防波堤工事、依陀川口擴張工事、浚渫工事 ②漁港設備 ③方塊製作設備 ④約3割竣工 ⑤惠曇港修築事務所長佐々木齋治氏 ⑥島根縣土木課直營 ⑦昭和13年度 ⑧松江市より合同汽船會社依陀川通航船あり約一時間半を要す ⑨島根半島の浦廻り出雲赤壁、七ツ穴、加賀ノ港戸美保神社。

①龍漁港修築工事（石川縣羽咋郡）防波堤工事、船入場工事、船入場斜路工事、岸壁工事 ②防波堤に龜甲形の特種方塊を使用す ③方塊製作設備、クレーン、浚渫船 ④8分通竣工 龍漁港修築事務所 西村義人氏 ⑤石川縣土木課直營 ⑦昭和8年度竣工 ⑧七尾線羽咋驛より能登鐵道に乗換瀧驛下車 ⑨國幣大社氣多神社、邑知灣

①那覇修築工事 掘鑿工事、浚渫工事、埋立工事、岸壁工事 ②珊瑚礁の除却浚渫 ③碎岩船、浚渫船 ④碎岩船及水中爆破に依り碎岩す ⑤那覇港務所長長尾貞作氏 ⑥沖繩縣土木課直營 ⑦昭和6年度 ⑧鹿兒島港より定期船あり約36時間にて到着す ⑨首里舊王城、波の上神社。

著名工事 視察の手引

關西中國地方鐵道工事

①鐵道省關西線揖斐川橋梁改築工事 ②昨年十月木曾川及揖斐川橋梁一線分竣功開通したるが、本年一月より揖斐川第二線に對するケーソンの Air on をなし、6月までにエヌマチックケーソン16ヶ、オープンケーソン1ヶ沈下の豫定 ③ケーソン用壓搾空氣設備、コンクリート施工設備（イナンデーター使用）假棧橋上可動棧臺及びポンツーン上のデリック等、諸設備に相當の改良を施せり、深水部ケーソンに對しては全く進水式を用ひずスチールシートパイル締切法を採用す ④準備工事着手昭和3年10月 Air on 4年1月28日 ⑤設計、鐵道省工務局、施工、名古屋鐵道局改良課、工事掛主任、釘宮盤氏 ⑥名古屋鐵道局直營 ⑦昭和4年7月 ⑧名古屋驛から、關西線に乗換へ長島驛に下車、現場まで徒歩10分、名古屋から視察往復半日にて足り、旅費1圓以下 ⑨木曾、長良、揖斐三川の伊勢灣に朝する所附近水郷の興趣愛すべく、桑名、養老等亦遠からず伊勢神宮又は奈良への途中下車に適す。

海底隧道

①關門海底隧道調査 ②隧道豫定地の地質調査、三角測量並に大瀬戸海峽に於ける潮流調査、通過船舶數量調査、風速、風信、潮位觀測 ③地質調査に使用中の試錐機は「ガデリウス」會社製手送式「サリバン」會社製水壓式及「キーストン」會社製衝撃式にして海中試錐機臺として鐵製浮足場を使用す、三角測量は最も精確を要するものにして測角に獨逸製「カールマンベルヒ」の「ドラノンシツト」及「レベル」基線測量に「インバースチールテープ」を用ゆ、潮流調査に獨逸製「マックスマルクス」流速計和製「ブライス」型電音流速計を用ゆ ④大瀬戸海峽の海中、陸上の試錐、三角測量の潮流測定、通過船舶調査中 ⑤鐵道省工務局關門派出所所長、技師 大井上前雄氏 設計者 技師 鴨下武氏、監督技師 佐伯謙吉氏 ⑥鐵道省直營 現場施工主任 技手 光成毅平氏 ⑦昭和4年4月 ⑧下關驛下車、關門派出所に案内を乞ふ事 ⑨安徳天皇の御陵(赤間宮)、壇ノ浦古戰場、春帆樓。

①木次線下久野隧道工事（米子建設事務所）②延長1.5哩單線、片勾配主として掘鑿は機械掘 ③空氣壓搾機其他諸設備は下久野側のみ之を設置す而して以上に要する動力及電燈用電力は水力電氣會社より購入す ④昭和2年12月25日着手 4年1月20日現在底設道坑進行601m 壘築拱70m ⑤鐵道省米子建設事務所 鐵道技師 南信一氏 ⑥鐵道省直轄現場施工主任者 鐵道技手 石田啓次郎氏 ⑦昭和6年3月 ⑧山陰本線宍道驛一私設麓上鐵道大東驛（8m6大東下久野、乗合自働車約2里）⑨宍道驛前面に突

目下工事中の著名なるものを視察せんとする人の手引として本欄を設く、旅行の序に視るも良し、わざわざ視者に行く讀者には工事書報社から御便宜を得らるゝ様に工事主任者へ御紹介を致しますから申込み下さい。

道の湖水あり。

①因美線物貝隧道（鐵道省岡山建設事務所）②延長3km74m76、其内智頭口（チヅ）と稱する鳥取方の延長1km846m49にして勾配20/1000、津山口は勾配3/1000 岩質は花崗岩 ③チヅ口は二交代作業にて鑿岩機ライナー26番を使用し其他機械設備を有す、津山口は手掘進行中にて機械設備準備中である ④坑口昭和4年1月11日着手目下チヅ口は導坑進行135m（3月31日現在）一日平均3m内外 ⑤岡山建設事務所、チヅ口現場主任森技手、津山口主任吉原技師 ⑥チヅ口は鐵道工業會社請負、津山口は橋本店請負 ⑦昭和6年9月 ⑧鳥取より因美北線智頭驛下車、自動車にて那岐まで30分間を要す。津山口は津山驛より自動車1.5時間。

①阪和電鐵（大阪市天王寺區上本町5ノ4）省線天王寺驛から東和歌山驛間38哩5分と濱寺支線1哩餘資本金2千萬圓、工事は2期11工區に分ち目下進行中、大阪市内1哩7分の高架線、大和川鐵橋工事等の第一期線は高架道其他殆んど完成を見百封度軌條引延し中、第二期線の紀の川鐵橋延長1.580 呎橋脚工事完成し鐵桁架設中。紀泉國境の隧道、橋梁等着々進捗し近く完成するを以て目下軌條引延し準備中。第一期線6月、第二期線10月竣工の豫定、工事監督主任箕浦成二氏、山口申七氏、望月三好氏。請負は鹿島組、原正組。

①參宮急行電氣鐵道（大阪市天王寺區上本町大軌社内）大阪より宇治山田間83哩を二時間で連絡せんとする廣軌電氣鐵道の建設、工事費3千3百萬圓、昭和2年9月起工、4年秋には一部開通豫定。全線中の難工事と見らるゝ青山トンネルは昭和3年3月起工延長2哩10鎖兩勾配の單線型、掘鑿の諸機械設備も完全して2ヶ年半で完成の豫定。技師長は石川鼎氏、東口1哩20鎖（三重縣一志郡委村）の主任技師は山口義夫氏、西口70鎖（同縣名賀郡上津村）の主任は技師西畑常氏、請負は大林組である。

①名古屋貨物驛新設工事（名古屋鐵道局改良課施工）名古屋驛附近の現在線路を高架線とする準備としての大工事、工事主任名古屋鐵道局改良課技師伊藤政恵、請負鹿島組、昭和4年5月竣工豫定。

①大阪市内高架線工事（鐵道省大阪改良事務所施工）大阪驛の前後約2哩間を高架線とする工事、大部分はコンクリートスラブ式、一部擁壁式、工事中 ①神戸市内高架線工事（工事書報3年10月號參照）

①大阪驛新築工事（大阪鐵道局改良課施工）建物としては東京驛より小なるも高架線の下を全部使用して驛設備としては最新の設計になり多くの特長を有す、近く起工の豫定。